

若者の『やめられない』を考える

～OD（オーバードーズ）をやめられない若者の痛みにどう寄り添うのか～

近年、若者による市販薬の乱用の問題を耳にすることが増えました。以前は『薬物』といえば、覚醒剤や大麻などが想起されたが、今若者がはまってしまうのは、多くが医薬品です。市販薬乱用経験のある若者は、女性が多く、学校や家庭で孤立感を抱えている傾向が強いとされています。「眠れない」「気分を変えたい」「つらさから逃れたい」といった心理的動機が背景にあることが多い、特に若い世代では、「ちょっとした気晴らし」や「手軽な対処法」が、知らず知らずのうちにやめられなくなることがあります。

「市販薬だから安全」と思い込むのは危険です。身近な薬でも、使い方を誤れば命に関わることがあります。

しかし、禁止や規制することだけで解決するのでしょうか？

本研修では、若者の市販薬を含めた様々な『やめられない』を考え、背景にある生きづらさにどのように寄り添っていくのか、若者の“心のサイン”に気づき、支援につなぐ一助となることをめざします。ぜひご参加ください。

1. 日 時 : 令和8年1月20日(火) 午後1時30分から午後3時まで

2. 開催場所 : 健康福祉プラザ 3階 大研修室

3. 対象者 : 地域の相談業務や保健・医療・福祉関係業務等に従事している方

4. 講師 : 堺市こころの健康センター 医長 中西 葉子

5. 定員 : 30名

6. 申込期間 : 令和8年1月16日(金)まで

※ 申し込み多数の場合は早期に受付を終了する場合があります。

※ 電子申請システムでお申し込みができた方は皆さんご参加いただけます。

7. 受講申込 : 堺市電子申請システム(下記の二次元コードまたはURL)からお申込みください。

申請後は、最後に表示される申請番号をお控えいただき、当日受付で申請番号をご提示ください。
申請が難しい場合等ありましたら、下記お問い合わせにご連絡ください。



堺市電子申請システム URL : <https://lgpos.task-asp.net/cu/271403/ea/residents/procedures/apply/54a17789-8b99-4d31-9af5-c782aac9a42b/start>

【お問い合わせ】 堺市こころの健康センター [担当] 戸松

[住所] 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1 堺市立健康福祉プラザ3階 [電話] 072-245-9192 [FAX] 072-241-0005

[E-mail] kokense@city.sakai.lg.jp